

必ず返信をいただきますよう
お願いいたします。

資料 3

「村上市 地域福祉計画(第3期)」策定のための

アンケート(案)

お 願 い

日頃から、村上市の福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
村上市では、「みんながつながり支え合うまちづくり」のため、市民・関係機関と行政が連携し、地域住民がお互いに助け合い、支え合うことのできる仕組みづくりをめざして「村上市地域福祉計画(第3期)」を策定します。

このアンケートは、18歳以上の市民から無作為抽出した2,000人を対象に、福祉に対する意識や地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお伺いし、計画を策定するための基礎資料として大変重要な調査です。

調査票は無記名で、統計的に処理します。ご記入いただいた調査票を公表したり、目的以外に使用したりすることは一切ありません。

大変お忙しい中、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、必ず返信を頂くよう、ご協力をお願いいたします。

令和7年 月

村上市長 高 橋 邦 芳

ご記入にあたってのお願い

- 調査票には、お名前・住所を記入しないでください。
- ご記入は、ご本人にお願いします。ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族などがご本人のお考えをお聞きの上、又はご意向に沿ったかたちで、代理でご記入をお願いいたします。
- お答えは、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。また、「その他」を回答した場合には、具体的にその内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、月 日()までに、同封の封筒に入れて(切手を貼らずに)投函してください。

調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、

月 日()までに投函してください。

【調査に関するお問い合わせ先】
村上市福祉課総合相談室
村上市三之町1番1号
電話75-8941(内線1340)



「村上市地域福祉計画(第3期)」アンケート調査票

あなたとご家族について

問1 あなたの性別は (1つに○)

1 男性

2 女性

~~3 答えたくない【追加】~~

3 その他

番号	氏 名	意 見 等
1	佐野 一彦委員	・答えたいけど、1,2ではないという人はいないでしょうか?「答えたくない」という表現にちょっと違和感があります。

問2 あなたの年齢は (1つに○)

1 ~~18-29~~ 29歳

2 30~39歳

3 40~49歳

4 50~59歳

5 60~69歳

6 70歳以上

番号	氏 名	意 見 等
13	野田 尚道委員	・「1 20~29 歳」の前に「18~19 歳」を追加する、または「1 20~29 歳」を「18~29 歳」の表現にする。
10	能登谷愛貴委員	・アンケート対象者が18歳以上となっていますので、18,19歳の選択肢が必要。

問3 家族構成についてお答えください (1つに○)

1 ひとり暮らし

2 夫婦のみ

3 夫婦と子、または夫婦と親(二世代)

4 母と子、または父と子

5 親・子・孫(三世代)

6 その他()

問4 あなたの職業は何ですか。兼業等の場合は主なものをお答えください
(1つに○)

1 勤めている(パート・アルバイトも含む)

2 自営業

3 農林水産業

4 家事専業

5 学生

6 無職

7 その他()

番号	氏 名	意 見 等
10	能登谷愛貴委員	・「1 勤めている」という回答にパート・アルバイトも含まれるとのことですが、正規雇用か非正規雇用かによって不安や悩みを感じる項目は異なるかと思うので、「1 勤めている」の後ろに正社員かその他かを選択できる項目を増やしたらどうか。

問5 お住まいの地区はどちらですか (1つに○)

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1 荒川地区 | 2 神林地区 | 3 村上地区 |
| 4 朝日地区 | 5 山北地区 | |

お住まいの地域について

問6 あなたにとって「地域」と感じるのはどのくらいの範囲ですか (1つに○)

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1 となり近所 | 2 自治会・町内会 | 3 小学校区 |
| 4 中学校区 | 5 合併前の旧市町村 | 6 村上市全域 |
| 7 その他 () | | |

問7 あなたは、ふだんどのような近所づきあいをしていますか (1つに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1 お互いに家を行き来するような仲の良い人がいる |
| 2 家を行き来するほどではないが、会えば親しく話をする人がいる |
| 3 あいさつ程度の人がほとんど |
| 4 近所づきあいはほとんどしていない |

問8 地域で暮らす住民同士の自主的な支え合い、助け合いについて、どのように思っていますか (1つに○)

- | | |
|----------|-------------|
| 1 必要だと思う | 2 必要だとは思わない |
| 3 わからない | 4 その他 () |

問 9 お住まいの地域で行われている行事や活動などに参加していますか
 (①～⑩ごとに、あてはまる番号を○で囲んでください)

	現在参加しており、今後も続けたい	現在は参加していないが、ぜひ参加したい 機会があれば参加したい	機会があれば参加したい どちらともいえない	あまり参加したくない	参加したくない
①お祭り、盆踊りなど	1	2	3	4	5
②スポーツ・レクリエーション活動	1	2	3	4	5
③清掃・美化や環境活動	1	2	3	4	5
④防犯活動や防災活動	1	2	3	4	5
⑤子ども会やPTAなどの育成活動	1	2	3	4	5
⑥子育て支援のための活動	1	2	3	4	5
⑦老人クラブの活動	1	2	3	4	5
⑧高齢者のための福祉活動	1	2	3	4	5
⑨障害のある人のための福祉活動	1	2	3	4	5
⑩その他 ()	1	2	3	4	5

番号	氏 名	意 見 等
7	瀬賀 博美委員	・選択項目「現在は参加していないが、ぜひ参加したい」と「機会があれば参加したい」が同じ意味（表現）のように感じる。
5	鈴木明日香委員	

問 10 地域活動や行事がさらに活発に行われるようにしていくためには、どのようなことが大切だと思いますか (○は2つまで)

- 1 住民どうしが困ったときに、今以上に助け合える関係をつくる
- 2 あいさつができる程度の顔見知りの関係を広げる
- 3 自治会や子ども会、老人クラブなどの活動をもっと活発にしてい
- 4 学校や保育園と住民の交流やつながりを深める
- 5 交流の機会となる地域の行事をもっと増やす
- 6 その他 ()

生活するうえでの課題や地域の福祉について

問 11 日頃の生活でどのようなことに悩みや不安を感じていますか
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 自分や家族の健康のこと | 2 自分や家族の老後のこと |
| 3 子育てに関すること | 4 介護のこと |
| 5 経済的な問題 | 6 仕事・就労のこと |
| 7 生きがいに関すること | 8 隣近所との問題 |
| 9 災害時の備えに関すること | 10 住宅に関すること |
| 11 その他 () | 12 特に悩みや不安はない |

問 12 ふだん悩みや不安があるときに、どんな人(場所)に相談していますか
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 家族や親せきの人 | 2 友人・知人 |
| 3 近所の人 | 4 職場の人 |
| 5 保育園・学校の先生 | 6 市役所の相談窓口 |
| 7 民生委員・児童委員 | 8 社会福祉協議会 |
| 9 自治会の役員等 | 10 医師や看護師 |
| 11 ハローワーク | 12 福祉サービス事業所や福祉施設 |
| 13 相談する人はいない | 14 どこに相談したらよいかわからない |
| 15 集落支援員などの地域の世話役 | 16 その他 () |

番号	氏 名	意 見 等
9	阿部久美子委員	・集落支援員

問 13 あなたは、近所に困っている人がいた場合の支援をどう考えますか
(1つに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 近所に住むものとして、できる範囲で支援したい |
| 2 支援をしたいが、何をすればいいのかわからない |
| 3 個人では取り組みにくいので、助け合いの組織(団体)があればよい |
| 4 自治会単位の支え合いの仕組みを作りたい |
| 5 支援したいが、自分のことで精一杯なので、余裕がない |
| 6 余計なお世話になってしまうので、支援はしない |
| 7 支援は市役所などが行う仕事なので、近所の者がしなくてもよい |
| 8 興味がない |
| 9 その他 () |

問 14 あなたの近所に困っている人がいた場合、どんな支援ができますか
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 悩みごとの相談相手 | 2 趣味などの話し相手や相談相手 |
| 3 安否確認の声かけ | 4 災害時の手助け |
| 5 通院などの外出の手伝い | 6 ちょっとした買い物やごみだし |
| 7 雪おろしや玄関前の除雪 | 8 料理、掃除、洗濯の手伝い |
| 9 短時間の子どもの預かり | 10 子育ての相談 |
| 11 手伝わない | 12 その他 () |

問 15 あなたやご家族が困ったとき、地域でどのような手助けをしてほしいですか
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 悩みごとの相談相手 | 2 趣味などの話し相手や相談相手 |
| 3 安否確認の声かけ | 4 災害時の手助け |
| 5 通院などの外出の手伝い | 6 ちょっとした買い物やごみだし |
| 7 雪おろしや玄関前の除雪 | 8 料理、掃除、洗濯の手伝い |
| 9 短時間の子どもの預かり | 10 子育ての相談 |
| 11 何もない | 12 その他 |

問 16 あなたのご家庭の中に(回答者自身を含めて)仕事や学校に~~行かず~~行けず、
家族以外の人とほとんど交流をしていない方(ひきこもりがちな方)はいらっしゃいますか

- | | | |
|------|-------|--------------------------------|
| 1 いる | 2 いない | 3 答えたくない
その他 () |
|------|-------|--------------------------------|

番号	氏 名	意 見 等
1	佐野 一彦委員	・個人は特定できないアンケートですが、選択肢3は必要でしょうか。統計的な意味はあるのでしょうか。
12	青木 会長	・「学校に行かず」ではなく、「学校に行けず」の表現がいいのではないかな。

問 17 その方の年齢をお答えください

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 14歳未満 | 2 15～19歳 | 3 20～29歳 |
| 4 30～39歳 | 5 40～49歳 | 6 50～59歳 |
| 7 60～64歳 | 8 65歳以上 | |

番号	氏 名	意 見 等
5	東海林則夫委員	・「9 わからない」を追加

1 男性	2 女性	3 答えたくない その他
------	------	----------------------------

問 19 あなたのご家庭の中に（回答者自身も含めて）親や兄弟・姉妹など家族の介護をしている 12 歳から 18 歳までの人はいますか。

1 いる 2 いない 3 答えたくない
その他 ()

問 20 問 19 で「1 いる」と答えた方にお聞きします。その方の年齢をお答えください

1 12歳未満 2 13～15歳 3 16～18歳

1 父	2 母	3 祖父
4 祖母	5 兄弟・姉妹	6 その他（ ）

問 22 健康や福祉に関する情報を得るうえで、役に立っていると感じるものは何ですか（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1 市の広報紙 | 2 市のホームページ、【追加】SNS |
| 3 社会福祉協議会の広報紙 | 4 社会福祉協議会のホームページ |
| 5 市役所の窓口 | 6 民生委員・児童委員 |
| 7 社会福祉協議会の窓口 | 8 医師や看護師からの情報 |
| 9 近所、友人からの情報 | 10 新聞・雑誌 |
| 11 テレビ・ラジオ | 12 健康や福祉に関する情報が入ってこない |
| 13 その他（ | ） |

番号	氏 名	意 見 等
5	東海林則夫委員	・Facebook、Twitter、Instagram、LINE 等。
9	阿部久美子委員	・集落支援員だより

問 23 あなたは、ボランティア活動に参加していますか（1 つに○）

- | |
|--|
| 1 現在参加しており、今後も続けたい |
| 2 現在は参加していないが、ぜひ参加したい 機会があれば参加したい |
| 3 機会があれば参加したい どちらとも言えない |
| 4 あまり参加したくない |
| 5 参加したくない |

番号	氏 名	意 見 等
7	瀬賀 博美委員	・選択項目「現在は参加していないが、ぜひ参加したい」と「機会があれば参加したい」が同じ意味（表現）のように感じる。
5	鈴木明日香委員	

問 24 今後、参加したいと思うボランティア活動などがありますか（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 子育て支援 | 2 児童・青少年の育成 |
| 3 ひとり暮らし高齢者等に対する支援 | 4 障がいのある人に対する支援 |
| 5 食に関することや健康づくりの支援 | 6 国際交流関連に対する支援 |
| 7 自然や環境保全に関する活動 | 8 文化・スポーツに関する活動 |
| 9 防犯・防災など地域の安全を守る活動 | 10 まちづくりに関する活動 |
| 11 特にない | |
| 12 その他（ | ） |

地域福祉を進めるための取り組みについて

問 25 あなたの地区の担当民生委員・児童委員を知っていますか（1 つに○）

- 1 知っている 2 知らない

問 26 民生委員・児童委員が、地域福祉に関する下記の活動を行っていることを知っていますか（知っているものすべてに○）

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 日常生活の悩みや心配ごとの相談 | 2 福祉に関する情報の提供 |
| 3 高齢者など支援が必要な人への訪問 | 4 子どもに関する相談 |
| 5 関係行政機関の依頼による事実確認 | 6 いずれも知らない |

問 27 社会福祉協議会の活動について知っていますか（1 つに○）

- 1 名前も活動もよく知っている
- 2 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない
- 3 名前も活動内容も知らない

問 28 あなたは、社会福祉協議会にどのようなことを期待しますか（○は3 つまで）

- 1 介護保険事業（訪問介護、デイサービス事業等）
- 2 高齢者支援に関する活動（見守り、ささえあい活動等）
- 3 福祉情報の提供（社協だより等の発行）
- 4 障がい者支援に関する活動
- 5 福祉の相談ができる窓口
- 6 子育て支援に関する活動
- 7 福祉教育活動の推進（児童・生徒の福祉活動の支援）
- 8 地域内での交流活動（地域の茶の間等）
- 9 ボランティア活動の支援
- 10 災害時の被災者支援
- 11 心配ごと相談事業
- 12 生活困窮者の相談・支援（生活福祉資金の貸付事業等）
- 13 共同募金、歳末たすけあい募金運動の協力支援
- 14 権利擁護事業や成年後見制度の利用支援
- 15 その他（

問 29 高齢者や障がいのある人、子ども、子育てをしている人などが必要な福祉サービスを受けることができるようにするために、どのようなことが必要だと思いますか（〇はいくつでも）

- 1 気軽に何でも相談できる体制づくり
- 2 いろいろな相談先の情報の提供
- 3 利用者がサービスを選ぶ際の相談・支援
- 4 身近な地域の問題発見と相談体制づくり
- 5 利用者が自らの権利について学ぶ機会の充実
- 6 事業者やサービス内容の評価と情報公開
- 7 サービス事業者の質の向上
- 8 その他（

）

問 30 福祉をはじめとして、地域の中のさまざまな課題を解決し、よりよい地域をつくっていくためには、地域住民と行政が協力・連携していくことが大切です。あなたは、こうした協力・連携のあり方としてどのような形が望ましいと思いますか（お考えに最も近いもの1つに〇）

- 1 身近な福祉活動など地域に関することは行政の力を借りずに、住民だけで取り組む
- 2 地域に関することは住民が中心となって取り組み、行政は情報提供など側面的に支援する
- 3 地域に関することは住民が中心となって取り組むが、そのための計画や仕組みづくりは行政が率先して行う
- 4 地域に関することは計画・仕組みづくりから事業の実施・運営にいたるまで、住民と行政が対等な立場で参加し協力しながら行う
- 5 地域に関することも含めて、福祉についてはすべて行政が行う
- 6 その他（

）

問 31 身近な地域で住民が助け合い支え合うために、どのようなことが大切だと思いますか（〇は3つまで）

- 1 どんな問題でも相談できるところがあること
- 2 サービス等の情報提供が充実していること
- 3 福祉活動の相談専門職員が充実していること
- 4 隣近所の交流と、助け合いが活発であること
- 5 学校や社会で福祉教育が充実していること
- 6 自治会を中心に地域福祉活動が活発であること
- 7 地域ごとにボランティア活動が行われていること
- 8 ボランティア活動への支援が充実していること
- 9 福祉活動を率先して行うような熱心なリーダーがいること
- 10 その他（

）

問 32 認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な方のために、『成年後見制度』がある事を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1 よく知っている | 2 多少知っている |
| 3 聞いた事はあるが、内容は知らない | 4 まったく知らない |

※成年後見制度とは、認知症、知的障がい、精神障がい等によって判断能力が不十分な方の権利と財産を法律的に守る制度です。できる限り本人の意思と能力を尊重し、自分らしい生活が送れるよう支援することを理念としています。

問 33 『成年後見制度』について相談したいとき、どこに相談しますか。

~~下記の窓口などで相談に応じています。~~

~~—この中に、相談に応じてくれる機関として知っているものはどれですか。~~

~~(相談しようと思うところすべてに○) (知っているものすべてに○)~~

- | | |
|--------------------------------------|--------------|
| 1 市役所（各支所、地域包括支援センター含む） | |
| 2 社会福祉協議会 | 3 家庭裁判所 |
| 4 法務局 | 5 弁護士会・司法書士会 |
| 6 行政書士会 | 7 法テラス |
| 8 福祉関係者（ケアマネージャー、相談支援専門員・福祉関係施設職員など） | |
| 9 どこに相談していいかわからない | 10 その他（ ） |

問 34 あなた自身や身近な方について、判断能力が不十分な状態になったとき困るであろうこと、または実際に困ったことが以下の中にありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1 不動産の管理・処分 |
| 2 預貯金の管理・解約 |
| 3 金融機関での手続き |
| 4 福祉・介護サービスや入院時の契約（治療や生命に関すること） |
| 5 保険金の受取 |
| 6 悪徳商法や詐欺被害 |
| 7 親亡き後に遺される子の生活 |
| 8 葬儀に関することや死後に発生する事務手続き |
| 9 行政機関の手続き |
| 10 相続手続き |
| 11 訴訟手続き |
| 12 特にない |
| 13 その他（ ） |

問 35 あなたは市民後見人（※）についてご存じですか。

- 1 名前も内容も知っている
- 2 名前は知っているが内容が知らない
- 3 全く知らない

※市民後見人とは、市区町村等が実施する養成研修を受講するなどして成年後見人等として必要な知識を得た一般市民の中から、家庭裁判所が成年後見人等として選任した人のことです。

問 36 罪を犯した人などの再犯防止及び社会復帰支援や、これらの取組について地域への理解と協力を得るための活動（更生保護）を地域で支える団体『保護司会（更生保護団体）』がある事を知っていますか。（○は1つ）

- 1 よく知っている
- 2 多少知っている
- 3 聞いた事はあるが、内容は知らない
- 4 まったく知らない

問 3837 『保護司会（更生保護団体）』の役割について知っていますか。
（知っているものすべてに○）

- 1 保護観察を受けている人と面接を行い指導・助言をする
- 2 刑務所や少年院に入っている人の帰住先の生活環境の調整
- 3 犯罪を予防するための啓発活動
- 4 その他（ ）

問 3738 『保護司会（更生保護団体）』の普及活動について、知っているものを選んでください。（あてはまるものすべてに○）

- 1 会報『光風』の発行
- 2 社会を明るくする運動の作文・標語の募集
- 3 募金活動
- 4 地域との連携や保護司の活動拠点の運営
- 5 街頭活動
- 6 更生保護に協力する民間事業主との連携

番号	氏 名	意 見 等
7	瀬賀 博美委員	・問 3837、問 3738 の順番が逆の方がいいのではないかな。

問 39 今後、以下のどの地域福祉関連施策を優先して充実すべきだと思いますか。

(○は2つまで)

- 1 相談しやすい窓口の充実
- 2 地域福祉に関する情報提供や制度案内の充実
- 3 様々な生活課題を抱える住民を**包括的に**支援するための関係機関の連携強化
- 4 地域活動や NPO・ボランティアなどの参加促進や活動支援
- 5 健康診査・がん検診などの健康づくりの推進
- 6 福祉サービスの充実
- 7 災害時に生かせる仕組み作りの推進
- 8 福祉教育の充実
- 9 子どもの貧困対策
- 10 ひきこもり、※8050 問題に対する支援
- 11 成年後見制度などの権利擁護の推進
- 12 福祉活動を行う人の人材の確保・育成
- 13 高齢者、障がい者の入所施設の充実
- 14 障がい者への理解を求める取組
- 15 再犯防止に向けた地域づくり
- 16 その他 ()

※80 代の親が 50 代の子どもの生活を支える、長期化するひきこもりや孤立などによる社会問題を指します。

番号	氏 名	意 見 等
10	能登谷愛貴委員	・「包括的に支援」という表現は分かりづらいのではないかと。 「様々な生活課題を抱える住民も安心して生活できるよう介護、医療、保健福祉等、様々な側面から支えるための関係機関連携強化」とするか、包括的支援の説明書きを※印で追加するなどしてはどうか。
9	阿部久美子委員	・10 の※8050 問題について、意味が分かりにくい。

問 40 だれもが安心して暮らすことができる地域福祉の推進についてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

【中高生対象のアンケート調査について】

中高生対象のアンケート調査の設問は、このアンケート調査から数問
予定しております。